





平成 23 年  
9 月 11 日 執行  
盛岡 選挙区

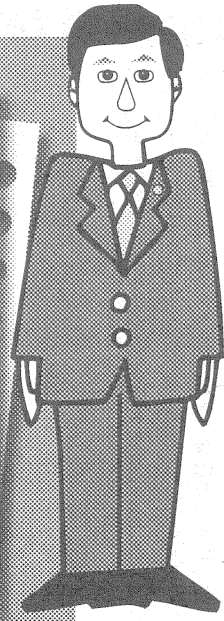
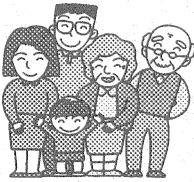
# 岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙  
管理委員会

## 岩手を自然エネルギーの供給拠点に

### ■経歴■

- '53…6月生まれ。(現在58歳)
- '72…岩手県立盛岡工業高校卒業
- '81…旧都南村議会議員選挙に28歳で初当選
- '92…自治体合併に伴い盛岡市議となる
- '95…盛岡市議会議員選挙で当選  
旧都南村議を含め通算7期  
議員活動を30年…この間
- ・盛岡市議会副議長
- ・盛岡市監査委員等を歴任



### ・自然エネルギーで再生の街づくり

原発事故の教訓は自然社会と共生し続ける未来への警鐘です。岩手の恵まれた自然をエネルギー資源へ、その探究と供給拠点の立地を私は画きます。

### ・生活再建と人間復興の街づくり

大震災で失われた生活と人間の尊厳を取り戻すことは、私たちに求められる最優先の課題です。誰もが願う、世界の全体幸福を私は求めます。

### ・安心して健やかに暮らせる街づくり

住み慣れた地域と思いやりのなかで、生涯を安心して暮らせる街づくりは誰もの願いです。そして、ともに支え合う福祉社会は、私の願いです。

かりや秀俊のホームページで詳しくご覧いただけます

かりや秀俊

検索



かりや  
秀俊

社民党公認・岩手県議会議員候補者

## 岩手の未来を私たちの手で!

### 吉田けい子の青空マニフェスト

- ① 自然エネルギーへの転換で新たな産業創出と持続可能な社会創り
- ② 放射能被害を受けやすい子ども達が安全安心に暮らせる環境創り
- ③ 男女共に仕事と生活に調和を持って子育てし働ける雇用環境整備
- ④ 自殺予防対策でココロ豊かに自分らしく「生きる」ことのできる社会創り
- ⑤ 若者の地域活動と新しい公共の担い手支援による活気あふれるまちづくり

～森林(もり)とココロの青空プロジェクト(森林林業再生)～も展開中!

吉田けい子は、「モノの文化」から「ココロの文化」に重点を置いた新しい故郷創り  
自然との共存・「3S(スロー・スモール・シンブル)」なライフスタイル(生き方)を推進します!

●詳しくはホームページへアクセスしてください。 <http://www.keiko-yoshida.com/>



吉田  
けい子

地域政党いわて公認

33歳

## 「帰ってきた 中村 力(りき)!!」を 県議会で仕事をさせて下さい!!

中村 力には経験と仲間があります。

- ・郵政省で3年半勤務した
- ・衆議院議員を1期3年半務めた

→平成5年～平成8年

(財務省・農林水産省・経済産業省  
厚生労働省・国土交通省に直談判する)

→自民党やみんなの党に多数友人あり

力が  
やった  
仕事

1. 沿岸被災地住民の気持ちに応える復興対策  
(職場作り, 農林水産物の販路拡大, 病院・介護施設・学校の整備)  
⇒ 内陸, 特にも我々盛岡市民の強力なサポートが必要!
2. 農林水産物の大きな販売先として, 人口増大の中国に  
岩手県の安全でおいしい生産物をとんとん販売する。→(中村力は, 中国  
1年滞在した!)
3. 森林が, 水や空気をきれいにしている役割に着目した「森林交付金」  
制度を導入し, 岩手県の所得向上を達成し, 盛岡市の商工観光業に貢献する。



中村  
力  
(無所属)  
リキ  
(49)  
才

平成 23 年  
9 月 11 日 執行  
盛岡 選挙区

# 岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙  
管理委員会

議員サスケ 主な政策提言の軌跡  
平成 15 年 6 月定例会  
ドクターヘリの導入  
DV相談窓口の充実とシェルターの機能強化  
児童虐待防止策の強化  
平成 16 年 9 月定例会  
中高一貫教育の導入  
花巻空港に愛称を制定  
12 月定例会  
振り込み詐欺防止チラシを金融機関へ配置  
通学路上に下校児童見守りの警察官を配置  
平成 17 年 2 月定例会  
振り込み詐欺対策マニュアルを作成  
6 月定例会  
新たな自殺防止策  
アイーナにキッズスペースを設置  
いわて花巻空港にスターの記念館を設置  
12 月定例会  
病院・医療現場以外での AED 設置  
平成 18 年 2 月定例会  
新型インフルエンザの県独自対応策  
「タミフル」の危険性を啓蒙  
岩手競馬で競馬以外のイベント同時開催  
平成 19 年 2 月定例会  
いわて花巻空港新ターミナルビルを  
容易に増築可能な構造で建設  
公用車にエコカーの導入  
岩手競馬に民間の経営感覚を  
県立病院での多剤耐性緑膿菌対策等々  
これからは先手を打っていきます。  
《プロフィール》  
石川啄木作品の「村長閣下」こと駒井與惣  
吉田源次郎村長との交流として、昭和 44  
年に盛岡で生まれる。  
盛岡三高卒  
現在はほぼ全道県民に存在するローカルプロ  
レスを日本で初めて起す。  
全国はもとろん台湾、米国、韓国、フランス、  
スペイン等でも放送され大人気。全国及  
び世界中から述べ十万人以上の観光客が  
入場しに成功し、クール・ジャパンの先  
頭をひた走る。自身が主演のハリウッド作  
品を現在撮影中。

◆岩手県東日本大震災津波復興計画について  
「防災」だけでなく津波との「共生」も考えていきます。流線型構造の  
避難ビル建設等、様々な切り口から復興計画を推進してまいります。  
仮設住宅の次のステップとして、また企業や商店の復興や新規開業の足  
がかりとして、トレーラーハウスを導入を推進します。このトレーラーハ  
ウス第一号は山田町において、復興支援の為にこれまで述べ約三千人の三  
重県民ボランティアを派遣し、現場も取り仕切っていたたけだき現在も継続中  
の「みえボラ」ことみえ災害ボランティアセンターの現地オフィスとして  
既に活躍中です。

◆世界遺産平泉について  
今後は世界を相手に受入態勢をより一層強化していかねばなりません。  
東日本大震災後、平泉は大きなダメージを受けた。いわて花巻空港  
や鉄道主要各駅から二次交通に至るまでのいわば「一・五次交通」の整備  
を推進します。

★児童虐待とDVをリンクして考えます。  
近年増加の一途を辿るこの2つの事象は、密接に繋がりのあることが判明し  
ています。部局横断チームの設置を提唱し、被害者がウェブ上でフォローチャ  
ーに沿って簡単に情報を得る事が出来るポータルサイトの開設を目指します。

★DV被害者の自立支援をより一層強化します。  
いって配偶者暴力防止対策推進計画に基づき、支援や社会保障の制度を分か  
り易く周知させる事に努めます。

★コールド・ケースの真相を究明します。  
コールド・ケース（未解決事件）は事件関係者に一生暗い影を背負わせ続け  
ています。三年前の七月に起きた川井村（当時）女性殺人・遺体遺棄事件を筆  
頭に、県内コールド・ケースの真相を究明していきます。

★レアメタルで岩手の価値を高めます。  
隣県では既に数年程前から、産学連携でレアメタル採掘に成功し、今も研究  
が続いています。本県にもレアメタル採掘の可能性が大きいにあります。県主導  
による産学官連携でレアメタル採掘を推進し、岩手県の存在価値を世界にア  
ピールしていきます。

★ドクターヘリの次はドクター・空母の導入を提唱します。  
県議会史上初めてドクターヘリの具体的な導入提言をさせていただいた私で  
すが、今期は「ドクター・空母」の導入を目指します。アメリカ国防総省より航  
空母艦を譲り受け、常時沿岸地域に停泊させます。普段は観光可能な病院船と  
して「県北・沿岸振興」の一翼を担いながら、災害等非常事態の際にはドクタ  
ーヘリも受け入れる救命救急センターとして、また避難所として最大限に活用さ  
れます。

「県民のいのちを守る」ことを最優先政策として頑張ります。  
★硝酸性窒素ゼロ先進県を目指します。  
何故、近年がん患者が増えているのか？昔はめずらしい病気だったはずなの  
に、今では夫婦の内どちらかが罹患していると言っても過言ではありません。  
原因の大半は現代社会のストレスと言われていますが、がん患者の増加と正比  
例している化学肥料使用量増加に伴う硝酸性窒素摂取の影響も無視出来なく  
なっています。硝酸性窒素は水と野菜から体内に入ってしまうのです。硝酸性窒  
素に汚染された野菜や果物を食べると、その発生原因である化学肥料の不正使  
用を訴えていきます。

ザ・グレート！  
**サスケ**  
無所属  
42歳

【プロフィール】  
昭和26年11月20日生まれ  
上田小・上田中・盛岡一高  
早稲田大学政治経済学部卒業  
故工藤巖後援会青年部長  
盛岡市議会議員（2期）  
岩手県議会議員（現在3期目）  
家族／妻・長女・長男  
趣味／サイクリング・キャンプ  
【現在の主な役職】  
学校法人龍澤学園 理事  
社会福祉法人河北会 理事  
社会福祉法人みやま会 理事  
（財）岩手県防災保安協会 顧問  
つつみ幼稚園 理事  
みどりが丘幼稚園 理事  
岩手県サイクリング協会 会長  
緑が丘地区振興福祉協議会 顧問  
上田地域活動推進会 顧問

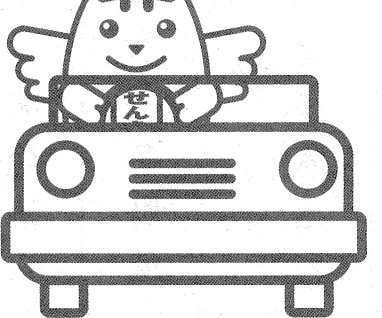
県民目線で  
懸命に働きます!!

新しい岩手を創ります！  
心ひとつに  
復興へ全力

「県民の総力を結集して  
引き続き 復興に立ち向かうために」  
懸命に働きます!!  
東日本大震災で本県は沿岸地区を中心に壊滅的な被害を受けまし  
た。今こそ県民の総力を結集して復興に立ち向かわなければなりません。  
復興とは旧に戻すことではなく、英知を結集して新しい岩手を創り出  
すことです。震災前から本県では毎年1万人以上の人口が流出するな  
ど、活力が失われつつありました。盛岡市も玉山村と合併して人口が30  
万人を超え中核市となりましたが、今は30万人を下回り減少傾向が続  
きます。このような状況に戻しても復興にはなりません。  
復興とは活力があり、未来に希望を持って住める新しい岩手を創造す  
ることです。県民の英知を結集して新しい岩手を創るため、常に納税者  
の視点に立ちながら、引き続き先頭に立つて頑張ります。

民主党公認  
佐々木ひろし

9月11日(日)は、投票日です。  
投票時間は、午前7時から午後8時までです。  
ただし、一部の投票所ではこの時間と異なる場合がありますので、  
入場券・市町村広報などで確認されるか又は市町村の選挙管理委  
員会にお問い合わせください。  
投票を忘れずに!





平成 23 年  
9 月 11 日 執行  
盛岡 選挙区

# 岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙  
管理委員会

県民の声を県政に みんなの願いを未来へとつなぐパイプ役に!!



## 実績と行動力！



自民党公認

とい した まさ のぶ

### 樋下 正信

#### 復興対策

・早期復興に向けたまちづくりを促進します。

#### 農林水産

・農林業の所得の向上に取り組めます。  
・自給率向上と地産地消運動を進めます。

#### 福祉・環境

・医師不足、老人ホーム等の促進に取り組めます。  
・延長、休日保育・幼稚園の開設に取り組めます。  
・地球温暖化対策の推進を提案します。

#### 商工文教

・農業体験学習等の促進に取り組めます。  
・安心して教育が受けられる社会の実現を提案します。  
・いわてに住み続けられる雇用を創ります。

#### 県土整備

・生活道路、公共下水道等の公共事業の推進に取り組めます。  
・農林業基盤整備事業の促進に取り組めます。

#### 地域振興

・自然と歴史伝統を活かした観光振興に取り組めます。

### プロフィール

1953年4月 遠野市宮守町生まれ  
1972年3月 岩手県立黒沢尻北高等学校卒  
1976年3月 岩手大学教育学部卒

#### 職 歴

1976年4月 盛岡市立大新小学校勤務  
（県内公立小学校勤務）  
1995年4月 盛岡市立月が丘小学校勤務  
2000年4月 岩手県教職員組合  
中央執行委員・女性部長（4期）  
2004年4月 盛岡市立山王小学校勤務  
2005年6月 盛岡市立山王小学校退職

現 在 岩手県議会議員（1期目）  
商工文教委員会委員  
産業・雇用対策特別委員会副委員長  
盛岡市山岸在住

## さわやかな風を県政に！



社会民主党公認・県議会議員候補者

こ に し か ず こ

### 小西 和子

#### 私の目標

- 働くものが元気で、夢のかなう街づくり
- 子どもも高齢者も みんなが安心して暮らせる やさしい岩手の実現
- 緑ゆたかな自然をまもり 調和のとれた産業政策の振興
- 大人や子どもの元気を育む スポーツの振興
- 歴史と文化の香り高い 岩手の再発見
- 被災者に寄りそった 震災からの早期復興
- 原発に依存しない エネルギー政策の確立
- 日本国憲法を生かした 平和な社会の追求



岩手県議会議員の選挙区は次のとおりです。自分の選挙区を確認しましょう。

選挙区名	区 域
盛 岡	盛岡市
宮古・下閉伊	宮古市、山田町、岩泉町 田野畑村、普代村
大 船 渡	大船渡市
花 卷	花巻市
北 上	北上市、西和賀町
久 慈	久慈市、野田村
遠 野	遠野市
一 関	一関市、平泉町、藤沢町

選挙区名	区 域
陸 前 高 田	陸前高田市、住田町
釜 石	釜石市、大槌町
二 戸	二戸市、一戸町
八 幡 平	八幡平市、葛巻町、岩手町
奥 州	奥州市、金ヶ崎町
岩 手	雫石町、滝沢村
紫 波	紫波町、矢巾町
九 戸	軽米町、九戸村、洋野町

自分の選挙区以外の候補者名を記載した投票は無効となりますので注意してください。



平成 23 年  
9 月 11 日 執行  
盛岡 選挙区

# 岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙  
管理委員会

## 元気がいちばん!! 取り戻そう岩手の元気!!



**プロフィール**  
●岩手県盛岡市三本柳在住●昭和26年8月24日札幌市生まれ  
(1951年)●北海道小樽市出身(本籍地)宮城県●昭和45年、小樽  
潮陵高等学校卒業●昭和52年、岩手医科大学歯学部卒業●昭和  
52年、歯科医師国家試験取得●地域医療等対策特別委員長●民主  
党岩手県総支部連合会男女共同参画委員長

●岩手の魅力や自然環境を自ら学び体験する機会を積極的に取り入れ、地域の特産物や岩手のお米を中心とした食育を推進すると共にスポーツに親しむ元気で心豊かな子どもたちを育む教育環境をつくりまします。  
●岩手の食文化や郷土芸能などを積極的に支援し、岩手を愛する元氣な人をたくさん育てます。



**4 「岩手を愛する元氣な人」を育てます!!**

●農林水産業 中小企業と共同研究機関などが連携して地域の資源や技術を活用して行う「地域の元氣掘り起こし活動」を進めます。  
●岩手の温泉や薬草、地域の食材などを活用した観光産業や健康産業など地域の特性に合ったユニークで元氣な取り組みを支援する体制をつくりまします。



**3 地域主権を確立して「元氣な岩手」をつくりまします!!**

●子育てや介護のしやすい環境を整備してワークライフバランスの推進に積極的に取り組み、男女が共に生きがいを持って働ける環境をつくりまします。  
●うつ病や生活習慣病に打ち勝つため、企業でのカウンセリングや定期的な健康診断の受診率を高め、働く人たちの健康を守ります。



**2 雇用を守り「働きやすい岩手」をつくりまします!!**

●県民の命と健康を守るため、質の高い医療人材を育成し、医療の役割分担と連携により、良質な医療を提供できる取り組みを進めます。  
●お年寄りの在宅医療や社会参加に向けて、誰もが安心して生活できる保健・医療・介護・福祉のスムーズな連携体制をつくりまします。  
●高次脳機能障害をはじめとする障がいのある方の社会活動の支援や福祉の向上と岩手のがん対策や難病対策を進めます。  
●地域の安全を守るため、県民の命を守る公共事業に力を入れます。

**1 安全で安心な「岩手の暮らし」を守ります!!**

●「岩手県東日本大震災津波復興基本計画」に基づき、「復興実施計画」の具体的事業の取り組みとローカルマニフェストの着実な実行をすすめます。  
●医療・保健福祉、雇用経済、教育の支援拠点として県都盛岡の機能が十分果たせるよう、盛岡市と協議をしながら強力な復興支援につとめます。  
●「岩手県地域防災計画」の見直しを図り、女性の視点を十分に取り入れた実効性のある取り組みを推進します。

●「岩手県防災計画」の見直しを図り、女性の視点を十分に取り入れた実効性のある取り組みを推進します。



民主党公認  
**三浦陽子**

現・岩手県議会議員(二期目)

私たち「チーム陽子」は県民の皆さんに約束します!!

## 今こそ女性の力で岩手に元氣と勇氣を!!

「家庭と県政を近づけるためスピード感ある行動力で実行します!!

- 東日本大震災の被災地に寄り添ったきめ細やかな復興支援を全力で!
- 復興の担い手となる子供達のため故郷の文化伝統、地域の産業を大切にした教育を!
- 岩手の自然・文化遺産を生かして、世界と繋がり世界に誇れる観光政策を!
- 三世代交流、地域連携を図った安心して出産、子育てのできる環境整備とワクチン無償化を目指した予防医学の充実を!
- 子供達の夢、希望を繋ぐ文化・スポーツの推進。2016年復興国体の実現を!



家族 / 夫 村里 敏彰・一男二女  
義母 宣子・愛犬 ふあみ (ミニチュアシュナウザー)  
スキー&スポーツコーディネーター  
昭和31年2月28日生  
新潟県魚沼市に生まれる  
明治大学文学部文学科仏文専攻卒

【現在の役職】  
岩手県日頃協会常任理事  
盛岡市体育指導員協議会副会長  
盛岡市スポーツ振興審議委員  
盛岡ユネスコ協合理事  
盛岡市観光審議委員

盛岡ブランド推進戦略会議委員  
明治大学校友会岩手県支部常任幹事  
日の丸町内会副会長  
みちのくレディース・スキークラブ会長  
自民党岩手県連女性局次長

## 2016年復興国体の実現を!!



自由民主党公認  
**村里ひろこ**

自由民主党公認

### ～最近、県内で引越しをされた方へ～

投票しようとする方が、平成23年6月2日以降に岩手県内の市町村間で住所を異動した場合、投票の方法が通常と異なることがありますので、ご注意ください。

#### ○ 該当する方

平成23年6月2日以降に県内の市町村間で1回だけ住所を異動された方

#### ○ 投票方法(次の3つのいずれかの方法となります。)

- ① 前の住所地で投票 (いつ?→投票日当日。どこで?→前の住所地の投票所で)
- ② 前の住所地で期日前投票 (いつ?→投票日の前日まで。どこで?→前の住所地の期日前投票所で)
- ③ 今の住所地で投票 (いつ?→投票日の前日まで。どこで?→今の住所地の不在者投票所で)

#### ○ 投票の際には、前の住所地又は今の住所地の市町村の役場等で発行する「引き続き同一県内に住所を有する旨の証明書」(無料)が必要ですので、早めに交付を受けてください。

※ 詳しくは、最寄りの市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。



平成 23 年  
9月11日執行  
盛岡選挙区

# 岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙  
管理委員会

「愛・夢・勇氣」で踏み出す 福井せいじ最初の一步。

## 岩手に生きる、岩手を活かす。

そのために今こそ 心をつないで 岩手を興そう。

### 愛のある福祉

子育て支援 + 高齢者福祉

◎保育所待機児童

0人に

◎特養老人ホーム待機率

改善

### 夢が開く未来

雇用の創出 + 県民所得の増加

◎新卒高校生就職率

100%へ

◎224万円／人(H20)を

10%増

### 勇氣ある開拓

観光振興 + 6次産業化推進

◎観光振興(外貨獲得)

振興

◎6次産業化

推進

◎上場企業

育成

【震災対応策】①絆社会の構築 ②防災対策の強化 ③産業創生

ふくい  
福井せいじ プロフィール

家族:妻 富士子 長女(高校2年生)

【略歴】●S.34年5月18日 盛岡市神明町生まれ(本籍:盛岡市山岸2丁目)  
●S.53年岩手県立盛岡第一高等学校卒 ●S.59年早稲田大学商学部卒  
●S.59年4月サッポロビール株式会社入社 ●S.63年10月(株)成瀬入社 ●H.9年(株)成瀬代表取締役就任  
【主な公職】●H.10年(社)盛岡青年会議所理事長 ●H.17年～19年岩手大学附属小学校・中学校PTA会長  
●H.17年～茶道裏千家淡交会岩手支部副支部長 ●H.19年5月～22年6月盛岡市議会議員



福井せいじ

自由民主党公認

### 及川あつしプロフィール

昭和42年8月11日、西根町寺田生まれ 44歳  
安代町荒屋新町幼稚園、厨川小学校、厨川中学校、盛岡市立高校、慶応義塾大学卒業  
岩手銀行勤務、衆議院議員公設第一秘書、盛岡市議会議員、岩手県議会議員 二期「地域政党いわて」幹事長

### 現在の主な役職

・学校法人 撫子学園 理事  
・社会福祉法人 久昌寺会 副理事長  
・社会福祉法人 撫子会 理事  
・盛岡北高校PTA会長  
・盛岡白百合学園後援会 理事  
・前九年親交会 顧問  
・盛岡市消防団第9分団後援会 顧問  
・盛岡東リトルシニアチーム 顧問  
・盛岡八幡宮崇敬会 顧問  
・岩手県神輿連絡協議会 顧問

### 県政に「情熱」と「スピード」を

## 及川あつしが取り組む

### ①脱原子力、エネルギーの地産地消

岩手の自然を生かしたクリーンエネルギーを全県に広げ、脱原子力、エネルギーの地産地消を目指します

### ②放射線対策

県独自に放射線測定体制を拡充し、実態の把握と対策を行い、風評被害を防止します

### ③農林漁業の再生

“国民の命の源”として農林漁業を再生し、都市と農村との支えあいや担い手育成を徹底強化します

### ④観光資源の掘り起こし

「自然と折り合いをつけて生きてきた岩手」を売りに、岩手人の暮らしそのものを観光資源とし、岩手の誇りを再生します

東日本  
大震災への  
主な対応

- 国際支援団体と県、市町村とを繋ぎ支援物資等の支援を行う。
- 被災した「厨川中学校」の教育環境の整備に全力投球中。
- 被災地の人工肛門・人工膀胱造設者(オストメイト)への支援活動。
- その他、議会災害対策連絡本部を通じ34件、会派から対策本部に75件の緊急対応を求め、救援、救助、復旧、復興対策に取り組む。

### 「地域政党いわて」復興マニフェスト2011

## 新・愛郷七策

### ⑤国体開催と地域密着スポーツ

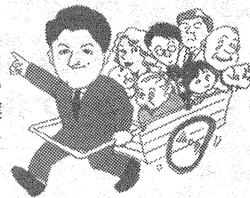
復興の象徴として、2016年岩手国体の開催と地域密着型のプロスポーツチームの育成を行い、地域の活性化につなげます

### ⑥生きた教育

子どもたちが「世の中」を学ぶ生きた授業で、学ぶ意味を理解させ学習意欲を向上、夢に挑む人材を育成します

### ⑦経済復興

被災者が事業を再開させるための資金や、若者の起業を支援する小口資金を貸し出す、無担保小額融資ファンドを創設します



及川あつし  
おいかわ  
地域政党  
いわて  
(44歳)

～9月11日(日)に予定のある方へ～

## 期日前投票制度を活用しましょう!

○ 次のような方は、期日前投票ができます。

- ・ 投票日に、お仕事や冠婚葬祭などの予定のある方
- ・ レジャーやお買い物などの私用で、投票日に投票区内にいない方

○ 期日前投票は、投票日の前日9月10日(土)までできます。

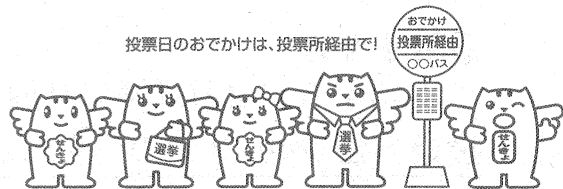
○ 期日前投票は、名簿登録地の市町村の役場等で行うことができます。

(期日前投票ができる場所については、市町村の選挙管理委員会にお確かめください。)

○ 期日前投票ができる時間は、午前8時30分から午後8時までです。

(ただし、一部の期日前投票所では、この時間と異なる場合がありますので、市町村の選挙管理委員会にお確かめください。)

○ 期日前投票所へ行き、宣誓書に記入すれば、投票できます。ハンコは必要ありません。





平成 23 年  
9 月 11 日 執行  
盛岡 選挙区

# 岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙  
管理委員会

あなたの  
一票で

## 放射能汚染対策を万全に、「原発ゼロ」へ 命とくらし、福祉を守る県政に



日本共産党

斉藤 信しん

「助かった命。守らなければ」と  
救援・復興に全力をあげています

震災後、毎週被災地にいき、党の地方議員  
と協力しながら要望をうかがい救援活動をす  
すめ、県に政策強化を求めてきました。

復興は、くらしの再建を第一に、仕事と産  
業の再建、被災した県立病院の早期整備をは  
かり地域医療を守ります。

子どもと県民の健康を守り  
自然エネルギーの活用を

●子どもの近づく場所での放射線量調査を早  
急に実施させます。地上 5 cm 地点の調査も  
除染の対象にし迅速な除染を求めます。

●米は一圃場ごと、肉牛は全頭の検査を実施  
させます。損害は東京電力が全面補償を  
●原発からすみやかに撤退し、自然エネル  
ギーの活用の先進地岩手に

530 億円の築川ダムは中止して  
くらしと防災最優先に

●子どもの医療費  
●小学卒業まで窓口無料に

●県も補助をして国保税  
1 世帯 1 万円引き下げを

●特養ホームを増設します

●早急に小中学校の耐震化を  
●消防職員を増やします

●住宅リフォーム助成実現で  
●仕事を増やします

「働くなら正社員が当たり  
前」の雇用改善を

略歴：1951 年生まれ、岩手大学工学部卒、県議  
4 期、岩手大学一祐会理事、消費税なくす岩手の  
会世話人、盛岡山車推進会顧問、党県副委員長

# 本気のひとりがやる!

### プロフィール

昭和 27 年生まれ 59 歳。  
岩手県奥州市(旧水沢  
市)出身。県立水沢高  
校、創価大学法学部卒  
業。旧水沢市議会議員  
2 期、岩手県議会議員  
4 期。党岩手県本部代  
表、県議会県土整備委  
員会委員、地球温暖化  
対策特別委員会委員、  
岩手県行政書士会会  
員、社団法人岩手県公  
共福祉施設土地家屋  
調査士協会顧問、上田  
四丁目町内会顧問、  
NPO 法人いわて子育て  
ネット顧問。妻と 2 男の  
4 人家族。

- ### 主な実績
- ドクターヘリ実施への予算化  
(平成 24 年導入決定)
  - 県立図書館の移転とビジネス  
支援コーナーの設置
  - 国政との連携で、災害弔慰金  
の支給対象を「兄弟姉妹」に  
拡大
  - 国道 46 号線一西回りバイパ  
ス一等の整備促進



岩手の復興に本気です!  
住民相談 2200 件

- ### 私の主張
- 非正規・パートタイム労働者  
の正社員化への支援
  - 介護・福祉部門への雇用拡大
  - 仕事と子育ての両立支援(保  
育所整備、地域の子育て支  
援、育児不安家庭の支援)
  - 独居高齢者の生活支援サービ  
ス体制の確立と介護施設の増  
床推進



おの で ら  
好 (このせ)

## 投票用紙は 2 種類あります。

### 知事選挙は **白色** の投票用紙

(候補者一人の氏名の上の欄に **○**をはっきり書きましょう。)

### 県議会議員選挙は **うすい黄色** の投票用紙

(候補者一人の **氏名**をはっきり書きましょう。)

平成 23 年  
9 月 11 日 執行  
盛岡 選挙区

## 岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙  
管理委員会

# 9 月 11 日 (日) は、投票日です。

投票時間は、**午前 7 時**から**午後 8 時**までです。

ただし、一部の投票所ではこの時間と異なる場合がありますので、入場券・市町村広報などで確認されるか又は市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

### ～ 9 月 11 日 (日) に予定のある方へ～

#### 期日前投票制度を活用しましょう!

- 次のような方は、期日前投票ができます。
  - ・ 投票日に、お仕事や冠婚葬祭などの予定のある方
  - ・ レジャーやお買い物などの私用で、投票日に投票区内にいない方
- 期日前投票は、投票日の前日 9 月 10 日 (土) までできます。
- 期日前投票は、名簿登録地の市町村の役場等で行うことができます。  
(期日前投票ができる場所については、市町村の選挙管理委員会にお確かめください。)
- 期日前投票ができる時間は、午前 8 時 30 分から午後 8 時までです。  
(ただし、一部の期日前投票所では、この時間と異なる場合がありますので、市町村の選挙管理委員会にお確かめください。)
- 期日前投票所へ行き、宣誓書に記入すれば、投票できます。ハンコは必要ありません。



### ～最近、県内で引越しをされた方へ～

投票しようとする方が、平成 23 年 6 月 2 日以降に岩手県内の市町村間で住所を異動した場合、投票の方法が通常と異なることがありますので、ご注意ください。

- **該当する方**  
平成 23 年 6 月 2 日以降に県内の市町村間で 1 回だけ住所を異動された方
- **投票方法** (次の 3 つのいずれかの方法となります。)

- ① 前の住所地で投票 (いつ? → 投票日当日。どこで? → 前の住所地の投票所で)
- ② 前の住所地で期日前投票 (いつ? → 投票日の前日まで。どこで? → 前の住所地の期日前投票所で)
- ③ 今の住所地で投票 (いつ? → 投票日の前日まで。どこで? → 今の住所地の不在者投票所で)

- 投票の際には、前の住所地又は今の住所地の市町村の役場等で発行する「**引き続き同一県内に住所を有する旨の証明書**」(無料)が必要ですので、早めに交付を受けてください。

※ 詳しくは、最寄りの市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。